

平成 30 年度 広陵町内会定例総会

4月22日に下伴集会所で役員・班長の代議員64人（委任状13人）の出席で開き、30年度事業計画案と予算案（総額3,459,885円）、役員改選案など5議案を原案通りに承認しました。

主な役員は、新会長に日野賢司幹事、新副会長に山手千之幹事、新会計に清金正直幹事を選びました。日野さんは伴学区社協の前事務局長などを務めています。川崎修司、西本晃、横更博文の各副会長は再任されました。



4期8年間務めました尾坂睦晴会長が退任して顧問に就任、伴晴英顧問は名誉顧問となりました。2期4年の山口哲夫副会長と栗根淳夫会計も退任、山口さんは幹事として残ります。

広島市に要望する地域基盤整備として、アストラム伴駅そばの市道四団地別れ付近に防犯カメラ設置を新規に申請する計画を報告しました。ローソン伴東店裏に予定しています。工事費 40 万円の見込み。4 分の 3 を市が助成し、残り 10 万円を広陵町内会と四団地町内会が世帯数に応じて分担します。電気代は年間 5 千円余。6 月中に市に申請し、9～10 月に設置の見通しです。

主事業として第一・第二土曜日の資源ごみ集団回収、伴小児童の下校時見守り活動と夜警防犯活動、夏と年末の町内一斉清掃を継続します。地域の結束に参加協力を呼び掛けました。

前年度始めた毎月第一木曜の高齢者いきいきポイント押印（下伴集会所）も実施します。

町内会加入世帯は 3 月末現在 337 世帯と報告されました。